

「新町建設計画」変更案に対する意見の概要及び町の考え方

番号	ページ	意見の要旨	町の考え方
1	42	○目標値と見通しの違い 「交流人口・・・3,400万人と大きく・・・想定・・・」とあるが、P43「やまぐちへの人の還流・移住・定住促進プロジェクト」の表には令和4年の目標値3400万人以上となっている。この数字を持って「増加すると想定」と言えるのか？ ここは「交流人口の目標は・・・」とすべきでは？	平成28年の3,318万人から令和4年度の3,400万人以上を目標値とした県の指標としての見通しについて表現したものです。
2	44	○「大島郡」の表記について 大島郡ではなく「新町」と表記すべきでは？大島郡と新町の使い分けは出来ているのでしょうか？	目標人口の記載についても他の項目と同じく、合併前の旧4町の括りから大島郡の表記を使用しています。また、大島郡と新町をそれぞれ使用しております。
3	45	○世帯数について 大島郡の世帯数推計では令和7年6,846人でありながら、目標値がそれ以下の6,750世帯で良いのか？	目標人口を13,500人とし、目標世帯人員を2.00人とした場合の世帯数としておりますので世帯数としては推計値よりも少ないものとなります。
4	47	○「・・・高齢社会における安全な暮・・・」 「少子・高齢社会」とすべきでは？少子も防災に関係するため。	ここでは大きな時代の流れの中で超高齢化社会が到来している意味からの表現であり、老若男女すべての方の安全な暮らしの確保、発展するまちづくりを支えていく取組を推進するものとしております。
5	47	○災害情報の伝達と避難体制の迅速化 「防災」の言葉がないが表記すべきでは？	防災計画に基づく総合的な防災対策の中の主な取組として挙げておりますので、フローの中において防災という言葉が必ずしも必要なものとは考えておりません。
6	50	○患者輸送艇・ヘリポートの整備 患者輸送艇の整備があるが、これはその輸送手段システム（海保の船を活用するなど）を構築することが重要で、当町において整備する必要性は財政面からも避けるべき。	専用船の配備は財政的な側面もありますが、代替手段も含め、搬送手段としての輸送艇の確保を計画とするものです。

7	63	<p>○海の駅について 63 ページには、みなとオアシスが追記されているが「海の駅」も何処かに表記すべきでは？</p>	<p>ここでは水産業の振興につながる取組としての、みなとオアシスの追記としております。海の駅につきましては、民間団体の登録であり、表記はしておりませんが、④観光産業の振興の各種観光・交流施設の中の一つのコンテンツとして捉えており、みなとオアシスと共に、拠点となる施設として考えております。</p>
8	66	<p>○（1）地域間交流の推進について 「関係人口」を増やして行く事も表記すべきでは？</p>	<p>様々な交流において、人・モノ・情報の拡大を図ることとしており、関係人口についても含むものと考えております。</p>
9	72	<p>○（1）水源の確保 ライフラインの確保としての地下水源の確保を記載すべきでは？</p>	<p>現在、数カ所の旧簡易水道水源地を非常用水源として選定していますが、施設整備を伴う維持管理をする計画はありません。あくまでも広域水道からの安定供給の取組の推進を第一としておりますので、ライフラインの確保として今後の政策の参考とさせていただきます。</p>
10	73	<p>○（1）資源循環型社会の推進 「持続可能な社会のために」などの表現も必要では？</p>	<p>持続可能な社会の取組については、資源循環も含め様々な分野でその取組が求められておりますので、ご指摘の内容はご意見として今後の参考とさせていただきます。</p>